

LATTISSIMA  
TOUCH PLUS  
MY MACHINE

**NESPRESSO**<sup>®</sup>

# Lattissima Touch Plus

家庭用

## 取扱説明書

このたびは、ネスプレッソ コーヒーメーカーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ネスプレッソ コーヒーメーカーはすべて、高圧力（最大 19 気圧）の抽出システムを採用しています。

ネスプレッソ カプセルコーヒーそれぞれの個性豊かなアロマが抽出され、深い味わい、なめらかなクレマが生まれるよう設計されています。



ご使用前に、必ず本書をお読みいただき、正しくお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

本製品を譲渡する場合は、本書 30 ページに購入日をご記入の上、本書を次の使用者にお渡しください。

## もくじ

はじめに.....	3
<b>準 備</b>	
各部の名称.....	8
初めてお使いになる前に（湯通し）.....	10
<b>使いかた</b>	
コーヒーを抽出する.....	12
カプチーノ、クリーミー・ラテ、ラテ・マッキャート、フォームミルクをつくる.....	14
自動電源オフについて.....	16
コーヒーの抽出量、ミルクの量を初期設定に戻す.....	17

## お手入れ

毎日のお手入れ.....	18
ミルクタンクの分解 / 組み立て.....	20
乾燥モード.....	21
湯垢洗浄.....	22
水の硬度レベル設定.....	24

## こんなときには

故障かな？と思ったら.....	25
仕様.....	28
廃棄について.....	28
ネスプレッソクラブについて.....	29
保証書.....	30

## はじめに

### ● 使用目的

- 本製品は、本書に従って飲料を作るためのものです。その他の目的では使用しないでください。
- 本製品は、家庭あるいは家庭に類似した環境（小規模なオフィスおよび休憩室など）で使用するために設計、製造されています。屋外や業務用として使用しないでください。
- 本製品は、日本国内用に設計されています。電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
- 本書に記載されていない使用方法によって生じた損害について当社は責任を負いません。

### ● 使用者について

取り扱いに不慣れな方や子供など、本書に従って取り扱うことができない方が使用する場合は、必ず安全面で責任を持てる方が介助してください。

### ● 安全上のご注意

ご使用前に、必ずこの「安全上のご注意」以降の注意事項を最後までお読みください。

ここに示した注意事項は、本製品を安全に正しくお使いいただき、ご自身や他の方への危害や、財産への損害を未然に防止するためのものです。

注意事項を「警告」と「注意」に区別して明示していますので、お使用の際には、必ずお守りください。



### 警告

この表示に従わずに、誤った扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



### 注意

この表示に従わずに、誤った扱いをすると、人が軽傷を負う可能性がある内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

### 絵表示の例

次の記号は、注意（警告を含む）を促す内容があることをお知らせするものです。



一般的注意



指のけがに注意

次の記号は、禁止の行為であることをお知らせするものです。



禁止



分解禁止



風呂場、シャワー室などでの使用禁止



水ぬれ禁止



ぬれ手禁止

次の記号は、行為を強制したり指示することを知らせるものです。



一般的指示



電源プラグを抜く

### ● 取扱上の注意事項



### 警告








取り扱いに不慣れな方や子供など、本書に従って取り扱うことができない方が使用する場合は、必ず安全面で責任を持てる方が介助する

誤使用による感電、火災、やけどやその他の思わぬ事故を引き起こすおそれがあります。







子供に遊ばせない

感電、火災、やけど、けがのおそれがあります。





-  子供に電源コードを触らせない  
感電や首に巻きつけて窒息するなど事故を引き起こすおそれがあります。
-  子供の手が届くところで使用しない  
感電、やけど、けがをすることがあります。
-  本体や電源コード、電源プラグに水をかけたり、水に浸けたりしない  
故障、感電、発火の原因になります。
-  分解、修理、改造を行わない  
修理が必要なときは、ネスプレッソクラブ（29 ページ）に連絡してください。
-  本書に記載されていない清掃や点検などを行わない  
けがや故障の原因になります。

### 注意





-  長期間使用しない場合は電源プラグを抜く  
感電、火災の原因になります。
-  他製品の部品や付属品と組み合わせて使用しない  
けがや故障の原因になります。
-  以下の環境に保管しない  
守らない場合、故障の原因になります。
  - ・ 暖房装置などの熱源の近く
  - ・ 温度変化の激しい場所
  - ・ 直射日光のあたる場所
  - ・ 湿気の多い場所
  - ・ 屋外やほこりの多い場所
-  輸送するときは、以下のことを必ず守る  
守らない場合、故障の原因になります。
  - ・ 水タンク、ミルクタンク、カプセルコンテナ、排水受け皿を空にして洗い、乾燥させる
  - ・ 本体内部を乾燥させる（21 ページ）
  - ・ 購入時の箱に、付属の緩衝材で保護して入れる

### ● 設置場所の注意事項

#### 警告

-  屋外や車、船舶、航空機などに設置しない  
故障、感電、発火の原因になります。
-  直射日光が当たる場所に設置しない  
故障、発火の原因になります。
-  暖房装置、コンロ、オーブン、ガスバーナー、その他の熱源の近くに設置しない  
変形、故障、発火の原因になります。
-  水しぶきがかかる場所に設置しない  
故障、感電、発火の原因になります。

#### 注意

-  コーヒー、水、湯垢洗浄剤などにぬれても問題のない場所に設置する  
テーブルや台などを傷め、変色、変形の原因になります。
-  壁や家具の近くには設置しない  
蒸気や熱で、壁や家具を傷め、変色、変形の原因になります。
-  熱に弱い家具や敷物の上、不安定なところや抽出時の振動に弱いところには設置しない  
テーブル、敷物を傷める原因になります。
-  テーブルや台などからはみ出した状態で設置しない  
落下して破損、やけど、けがのおそれがあります。

## ● 電源コード、コンセントの注意事項

**⚠ 警告**

- !** 定格 15A 以上、交流 100V のコンセントを単独で使用する他の機器と併用すると、発火するおそれがあります。
- ⊘** 延長コード、テーブルタップ、コーナータップなどを使用しない異常発熱し、発火するおそれがあります。
- !** 電源プラグは本体の設置が終わってからコンセントに差し込むやけど、けがの原因になります。
- !** 電源プラグやコンセントに付いているほこりやごみは、定期的な清掃する  
電源プラグを抜いて、乾いた布で拭き取ってください。放置すると火災の原因になります。
- ⊘** 電源プラグや電源コードを破損するようなことはしない  
感電、火災の原因になります。
  - ・ 傷つけたり、加工したりしない
  - ・ 本製品の熱くなる部分やその他の熱器具に近づけたりしない
  - ・ 無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない
  - ・ はさんだり、重いものを載せたり、とがった場所に近づけたりしない
 電源プラグや電源コードが破損したときは、ネスプレッソクラブ (29 ページ) に修理をご相談ください。
- !** 電源プラグは壁面のコンセントの奥までしっかりと差し込む感電、火災の原因になります。
- ⊘** 電源プラグや電源コードが破損した場合や、コンセントの差し込みがゆるい場合は使用しない  
感電、火災の原因になります。  
電源プラグや電源コードに破損を見つけたら、ネスプレッソクラブ (29 ページ) に修理をご相談ください。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない  
感電のおそれがあります。



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜く  
電源コードが損傷し、感電、発火のおそれがあります。

## ● 使用上の注意事項

**⚠ 警告**

破損や故障した状態では使用しない  
感電、火災のおそれがあります。



異常発熱、異音、発煙などの異常を感じたら、速やかに電源プラグを抜く  
感電、火災、やけど、けがの原因になります。



動作中に開閉レバーを上げない  
やけどのおそれがあります。



カプセル挿入口に指を入れない  
やけど、けがのおそれがあります。



コーヒー抽出口やミルクノズルの下に手や指を近づけない  
やけどのおそれがあります。













コーヒーマーカーの隙間にものを差し込まない  
感電のおそれがあります。




動作中は目を離さない  
予期しない事故によるやけど、けがのおそれがあります。

## 注意

-  **カプセル挿入時以外は、開閉レバーを下げてカプセル挿入口を閉じた状態にする**  
開け放したままにしておくと、異物やごみが混入するおそれがあります。
-  **カプセルコンテナ、排水受け皿、左側グリッド、右側グリッドを取り外した状態で使用しない**  
コーヒーやお湯がこぼれて、やけどしたり、テーブルや台などを損傷するおそれがあります。
-  **ネスプレッソのコーヒーカプセルを使用する**  
本製品は、ネスプレッソ コーヒーカプセル専用です。正規品以外のものを入れると故障の原因になります。
-  **縁が曲がったカプセル、著しく変形したカプセルは使用しない**  
故障の原因になります。
-  **使用後のカプセルは熱くなっているため触らない**  
やけどのおそれがあります。
-  **カプセルが本体内部で詰まった場合には自分で修理しない**  
故障の原因になります。ネスプレッソクラブ（29 ページ）に修理をご相談ください。
-  **水タンクには水道水あるいは浄水器を通した新鮮な水以外（お湯、牛乳など）を入れない**  
故障の原因になります。
-  **水タンクの水は常に新しいものを使用する。少なくとも 1 日 1 回タンクの水を取り替える**  
水の腐敗や故障の原因になります。
-  **水タンクに水を入れたまま放置しない**  
水の腐敗や故障の原因になります。


 ミルクタンクに牛乳以外の液体を入れて使用しない  
故障の原因になります。

 消費期限 / 賞味期限の過ぎた牛乳を使用しない

 凍結が予想される場所では、使用後に乾燥モード（21 ページ）の処置を行う  
本体内部に残った水が凍結して故障するおそれがあります。

### ● お手入れについての注意事項

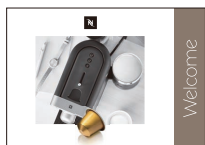
## 注意

 清掃、点検の前には必ず電源プラグを抜く  
感電、やけどのおそれがあります。

## 付属品



ネスプレッソ  
カプセルコーヒー セット



ウェルカムブローチャー



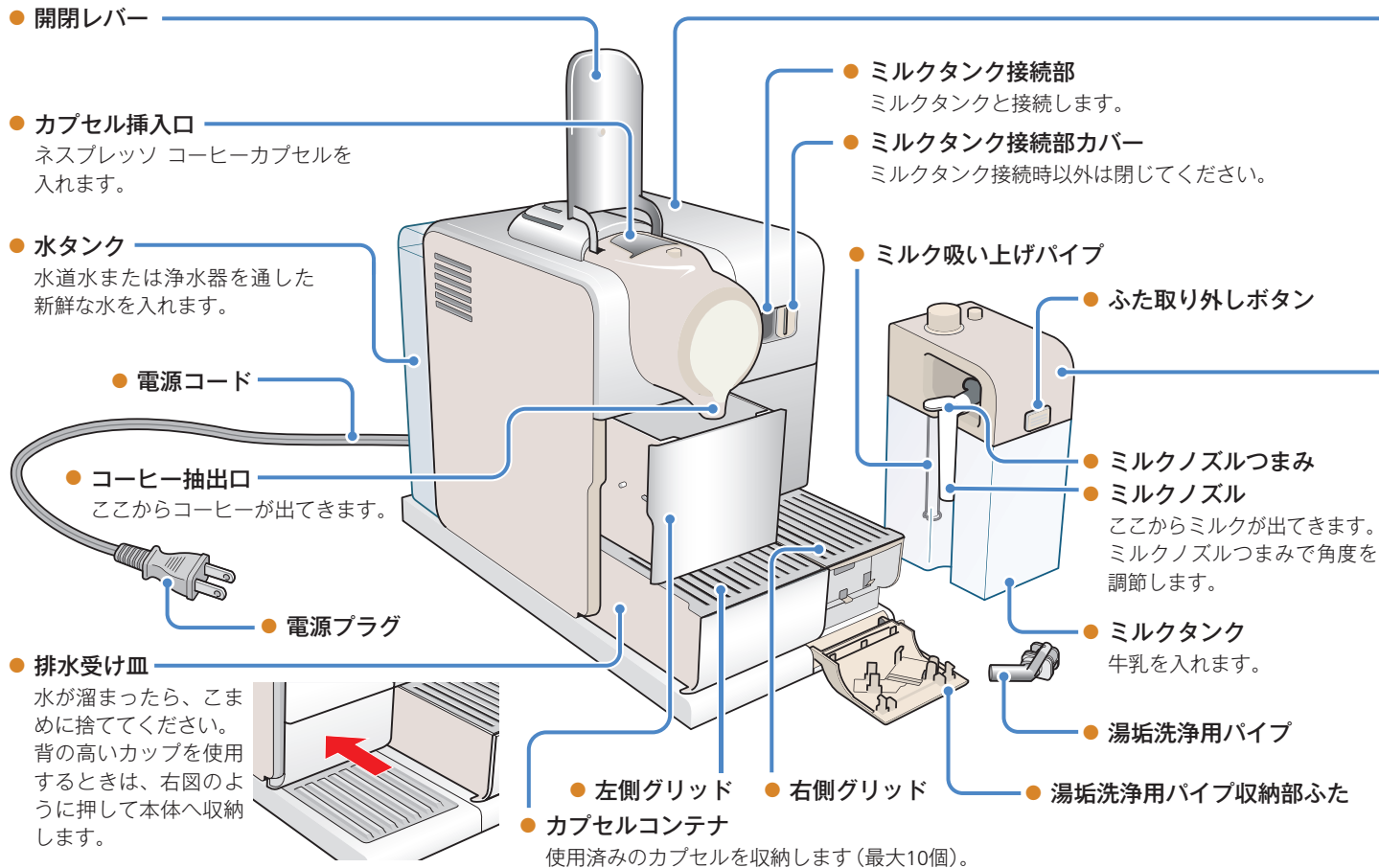
水硬度チェッカー  
(水の硬度設定時に使用)



取扱説明書(本書)  
(保証書付き)

※ 各付属品の名称や包装形態等は実物と異なる場合があります。

# 各部の名称





## ● 操作部

## ● 電源スイッチ

電源のオン/オフを切り替えます。

## ● Descalingランプ

湯垢洗浄が必要ときに点灯します。

## ● エスプレッソボタン

ショートサイズ(約40ml)のコーヒー

## ● カプチーノボタン

コーヒーとフォームミルク

## ● ラテ・マッキャートボタン

美しい層をつくり出す、  
たっぷりのフォームミルクとコーヒー

## ● Cleanランプ

ミルクタンクの洗浄が必要ときに点灯します。

## ● ルンゴボタン

ロングサイズ(約110ml)の  
コーヒー

## ● クリーミー・ラテボタン

コーヒーとフォームミルク  
が混ざり合うクリーミーな  
舌触り

## ● フォームミルクボタン

ふわふわの泡が乗った  
ホットミルク



## ● ミルクタンクふた

## ● ミルクタンクコネクター

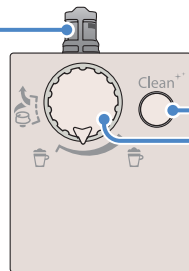
本体と接続します。

## ● Cleanボタン

ミルクタンクを洗浄  
します。

● ミルク泡立ち調整  
ダイヤル

ミルクの泡立ちを調整  
します。



## お使いになる前に

## 水の硬度レベルを設定する

使用する水の硬度レベルを設定します。  
詳しくは24ページをご覧ください。

## 保護フィルム、シールをはがす

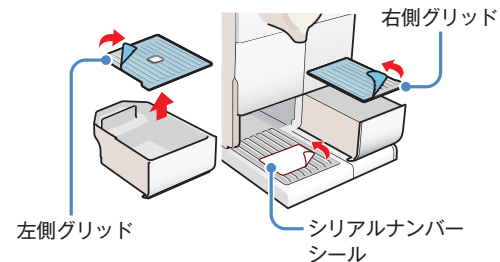
左側グリッドと右側グリッドの保護フィルム、  
本体下面のシリアルナンバーシールをはがして  
ください。

左側グリッドは、本体から排水受け皿を  
引き出すと取り外せます。

※シリアルナンバーは大切に保管してください。



左側グリッド、右側グリッドの溝や縁で手  
を傷つけないように注意してください。

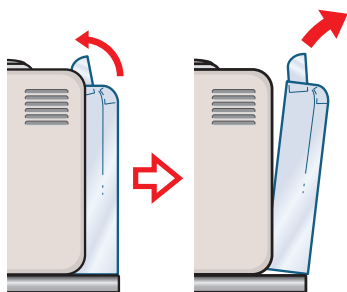


# 初めてお使いになる前に(湯通し)

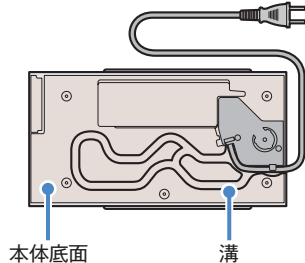
## 1 電源に接続する

- ① 水タンク、カプセルコンテナ、排水受け皿を取り外す。

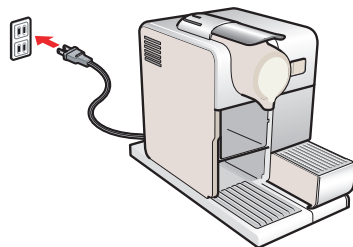
水タンクは、ふたを開け、矢印の方向に少し持ち上げると、取り外せます。



- ② 電源コードを本体底面の溝に沿ってはめ込み、長さを調節する。



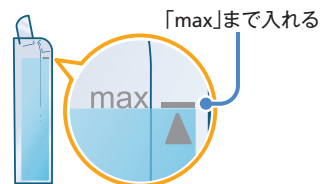
- ③ 電源プラグを壁面のコンセントに差し込む。



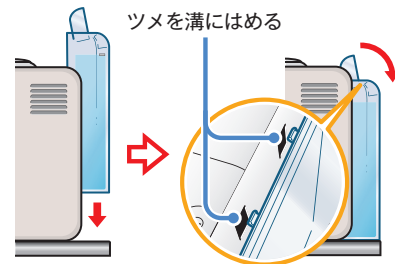
延長コード、テーブルタップ、コーナータップなどは使用しないでください。

## 2 水をセットする

- ① 台所用洗剤で水タンクを洗い、よくすすぐ。
- ② 水タンクに水道水か浄水器を通した新鮮な水を入れる。



- ③ 水タンクのふたを開けたまま本体背面にセットし、ツメを溝にはめてからふたを閉める。



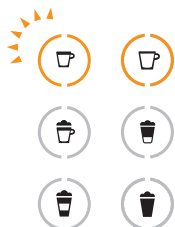
- ④ カプセルコンテナ、排水受け皿をセットする。

### 3 コーヒーメーカーの電源を入れる

電源スイッチを押す



電源が入ると、コーヒー抽出ボタンが点滅します。



点滅が点灯に変わるまで(約30秒)お待ちください。

メモ

電源を入れたあとに点灯するボタンは、自動電源オフまでの時間(16ページ)と水の硬度レベル(24ページ)の設定状態を示しています。

### 4 湯通しする(必ず行ってください)

#### 1 カップを置く。

まだネスプレッソ コーヒーカプセルは入れないでください。



#### 2 ルンゴボタンをタッチする。

ランプが点滅し、約110ml(初期設定時)のお湯が出て、自動で止まります。湯通しを途中で停止したいときは、再度ルンゴボタンをタッチしてください。



湯通し中は、絶対に開閉レバーを上げないでください。蒸気やお湯が噴き出すおそれがあり、大変危険です。

#### 3 カップに溜まったお湯を捨てる。

メモ

最初の湯通し時に黒い粒が出る場合がありますが、コーヒーメーカーの品質に問題はありません。気になる場合は、湯通しを繰り返してください。

#### 4 手順①～③を3回繰り返す。

湯通しをすることで、コーヒーメーカー内部のお湯の通り道の空気を抜きます。

### こんなときも湯通ししてください

- その日の1杯目のコーヒーを抽出する前に
- その日の最後のコーヒーを抽出したあとに
- しばらく使わなかったとき
- コーヒーの出が悪いとき
- ゴボゴボと音はするが、コーヒーが抽出されないとき

※1回湯通ししても変わらない場合は、3回～10回程度の湯通しを繰り返してください。

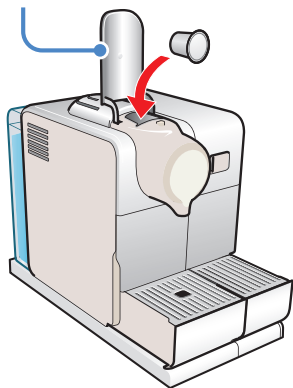
# コーヒーを抽出する

## 1 準備する

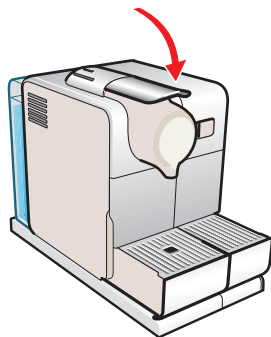
- 1 電源に接続する。
- 2 水をセットする。
- 3 コーヒーメーカーの電源を入れる。  
詳しくは、10～11ページの手順 **1**～**3** をご覧ください。

- 4 開閉レバーを上げて、ネスプレッソ  
コーヒーカプセルを入れる。

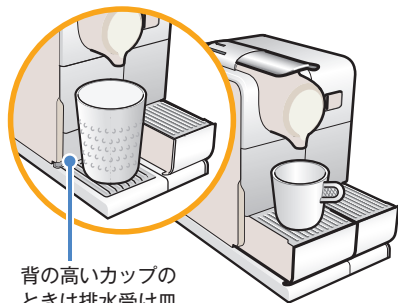
垂直の位置まで上げる



- 5 開閉レバーを下げる。



- 6 カップを置く。



背の高いカップの  
ときは排水受け皿  
を本体に収納する

## 2 抽出する

コーヒー抽出ボタンをタッチして抽出します。抽出を停止したいときは、再度同じボタンをタッチしてください。



抽出量(初期設定値)

ルンゴ	約110ml
エスプレッソ	約40ml

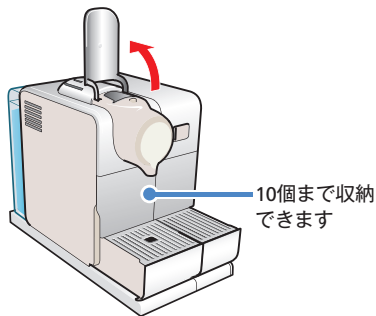
抽出中はタッチしたボタンが点滅します。  
抽出が終わると点灯に変わります。  
抽出後、カップをおろしてください。



抽出動作中は、絶対に開閉レバーを上げないでください。蒸気やお湯が噴き出すおそれがあり、大変危険です。

### 3 開閉レバーを上げる

使用済みカプセルがカプセルコンテナに落ちます。



- 抽出直後のカプセルは高温です。触らないでください。
- 構造上、排水受け皿に水が溜まります。こまめに捨ててください。
- 使用済みカプセルを落とさずにおくと、次のコーヒーの風味を損ねたり、故障の原因となります。
- 抽出後、残ったコーヒーやお湯がコーヒー抽出口から出てくる場合がありますので、ご注意ください。

その日の最後のコーヒーを抽出したあとには湯通し(11ページ)をしてください。

### コーヒーの抽出量設定

約25ml~200mlの範囲で、コーヒーの抽出量を設定できます。

設定は、それぞれのボタンに対し、実際にコーヒーを抽出しながら行います。

- 1 カプセルをセットし、カップを置く。
- 2 抽出量を設定したいコーヒーのボタンをタッチし続け、お好みの量が抽出されたところでボタンをはなす。

設定中は、ボタンが速く点滅します。

タッチし続けて  
抽出



はなす



ボタンが3回点滅し、設定が完了します。

※抽出量を初期設定に戻したいときは、「コーヒーの抽出量、ミルクの量を初期設定に戻す」(17ページ)をご覧ください。



コーヒーの抽出量を 150ml 以上に設定した場合は、過熱による故障を防ぐため、次のコーヒー抽出まで 5 分以上の間隔をあけてください。

メモ

カプセルは、初期設定で抽出したときに最適な味わいになるよう設計されています。各コーヒー抽出ボタンの抽出量は、初期設定のまま使用することをおすすめします。

### 給水サイン

水タンクの水がなくなると、コーヒー抽出ボタンを押してもコーヒーが抽出されず、すべてのボタンが3回点滅します。水タンクを取り外して、水を入れてください。

### 水タンクに水を入れるときは

水道水で水タンクをすすいでから、新鮮な水を入れてください。あわせてカプセルコンテナの使用済みカプセルを捨て、本体にセットしてください。

# カプチーノ、クリーミー・ラテ、ラテ・マッキアート、フォームミルクをつくる

## 1 準備する

### 使用する牛乳について

- 低脂肪乳、成分無調整牛乳、高脂肪乳のいずれも使用できます。
- 無殺菌牛乳、低温殺菌牛乳は、泡立ちの品質が一定しないため、おすすめしません。
- 牛乳の脂肪分が高いほど、より泡立ちがよくなります。
- 牛乳の温度は4℃前後をおすすめします。



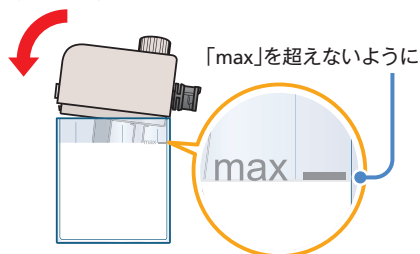
ミルクタンクには、生クリームや豆乳など牛乳以外の液体を入れしないでください。

- 1 電源に接続する。
- 2 水をセットする。
- 3 コーヒーメーカーの電源を入れる。  
詳しくは、10～11ページの手順 1～3 をご覧ください。

### メモ

初めて使用するときは、ミルクタンクを分解し、各パーツを洗ってください(19～20ページ)。

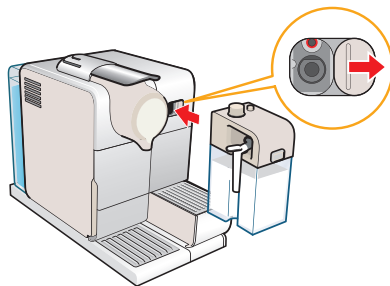
- 4 ミルクタンクに牛乳を入れ、ミルクタンクのふたを閉じる。



### メモ

使用して空になったミルクタンクに牛乳を補充するときは、ミルク吸い上げパイプを一度水ですすいでください。

- 5 ミルクタンク接続部カバーを開け、ミルクタンクを本体にセットする。



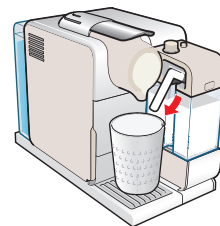
ミルクメニューボタンが点滅します。  
点滅が点灯に変わるまでお待ちください。

- 6 開閉レバーを上げて、ネスプレッソコーヒーカプセルを入れる。

※フォームミルクをつくる場合は、この手順は不要です。

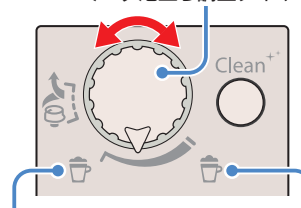
- 7 開閉レバーを下げ、カップを置く。  
詳しくは、12ページの手順 1 をご覧ください。

- 8 ミルクノズルをカップに向ける。



- 9 ミルクの泡立ちを調整する。

ミルク泡立ち調整ダイヤル



ミルクの泡立ち: 少ない

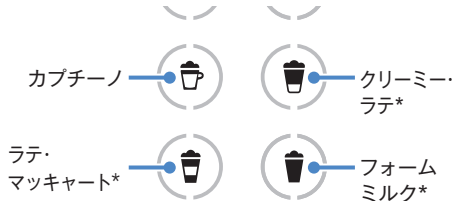
ミルクの泡立ち: 多い

## 2 抽出する

ミルクメニューボタンをタッチして抽出します。抽出を途中で停止したいときは、再度同じボタンをタッチしてください。



抽出動作中は、絶対に開閉レバーを上げないでください。蒸気やお湯が噴き出すおそれがあり、大変危険です。



\*: 大きめのカップやグラスを用意してください。

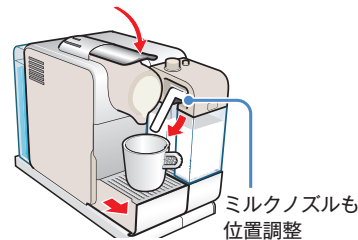
### 抽出量(初期設定値)

カプチーノ	ミルク:約50ml コーヒー:約40ml
クリーミー・ラテ ※コーヒーから先に抽出されます。	ミルク:約150ml コーヒー:約40ml
ラテ・マッキヤート ※フォームミルクから先に抽出されます。	ミルク:約150ml コーヒー:約40ml
フォームミルク	約120ml

抽出中はタッチしたボタンが点滅します。抽出が終わるとボタンとCleanランプが点灯します。

## 3 ミルクノズルを洗浄する(一杯ごとに必ず行ってください)

- 1 カップをおろし、開閉レバーを上げる。  
詳しくは、13ページの手順3をご覧ください。
- 2 開閉レバーを下げ、排水受け皿を引き出し、空のカップを置く。



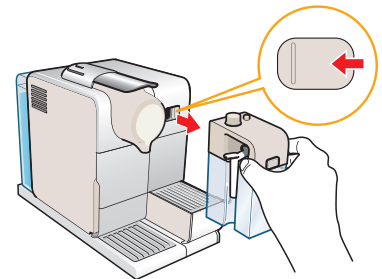
- 3 Cleanボタンを長押しする。



ミルクノズルの洗浄が始まり、Cleanランプが点滅します。ミルクノズルの洗浄中は、ミルクの混ざった熱湯がミルクノズルから噴出します。

洗浄が終わり、Cleanランプが消灯するまで、Cleanボタンを押し続けてください。洗浄後、カップをおろしてください。

- 4 ミルクタンク上部(ミルクタンクふた)をしっかりと持ち、水平に引いて取り外す。



ミルクタンクに牛乳が残っているときは、そのまますぐに冷蔵庫に保管します。



- 牛乳が残ったミルクタンクは常温で放置せず、冷蔵庫に保管してください。
- 一日の最後には、ミルクタンクを洗浄してください(19ページ)。

## ミルクメニューの量設定

ミルクの量とコーヒーの抽出量を設定できます。

### 設定可能範囲

ミルクの量	約30ml~200ml
コーヒー抽出量	約25ml~200ml

設定は、それぞれのボタンに対し、実際に作りながら行います。

### ① ネスプレッソ コーヒーカプセルをセットし、カップを置く。

フォームミルクの量を設定する場合は、カプセルは不要です。

### ② 設定したいミルクメニューのボタンをタッチし続け、お好みのミルク\*の量が出たところでボタンをはなす。

設定中は、ボタンが点滅します。

※クリーミー・ラテの場合は、コーヒーが先に抽出されるため、コーヒー抽出量から設定します。



ボタンをはなしたあとも点滅が続きます。フォームミルクの量を設定する場合は、この手順で終了です。

### メモ

ミルクの泡立ち、使用する牛乳の種類、温度、ミルク泡立ち調整ダイヤルの設定によって変わります。

### ③ 手順②と同じボタンをタッチし続け、お好みのコーヒー\*の量が抽出されたところでボタンをはなす。

設定中は、ボタンが点滅します。

※クリーミー・ラテの場合は、ミルクの抽出量を設定します。

タッチし続けて抽出



ボタンをはなすと3回点滅し、設定が完了します。

※抽出量を初期設定に戻したいときは、「コーヒーの抽出量、ミルクの量を初期設定に戻す」(17ページ)をご覧ください。



コーヒーの抽出量を 150ml 以上に設定した場合は、過熱による故障を防ぐため、次のコーヒー抽出まで 5 分以上の間隔をあけてください。

## 自動電源オフについて

約9分間何も操作しないと、本体の電源が自動的に切れます(出荷時の初期設定)。

電源が切れるまでの時間を約8時間または約30分に変更できます。

**設定はミルクタンクまたは湯垢洗浄用パイプを取り外した状態で行ってください。**

### ① 電源を入れる。

### ② ルンゴボタンとフォームミルクボタンを同時に3秒間タッチし続け、メニューモードにする。

※ボタンを同時にタッチできないと、コーヒーが抽出されます。同じタイミングでしっかりとタッチしてください。



DescalingランプとCleanランプが点滅します。メニューモード中、2つのランプは点滅を続けます。

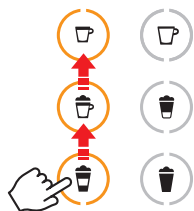
### メモ

この状態で 30 秒間操作を行わない場合、または再度ルンゴボタンとフォームミルクボタンを同時に 3 秒間タッチし続けた場合は、メニューモードが解除されます。



## コーヒーの抽出量、ミルクの量を初期設定に戻す

- ③ ラテ・マッキャートボタン→カプチーノボタン→エスプレッソボタンを順番にタッチする。



現在の自動電源オフの設定時間に対応したボタンが点灯します。

- ④ 変更する時間に対応したボタンをタッチする。

以下の表に応じて、自動電源オフまでの時間を設定します。

自動電源オフまでの時間と対応ボタン

約8時間	 エスプレッソボタン
約30分	 カプチーノボタン
約9分	 ラテ・マッキャートボタン

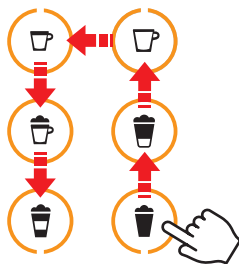
選択したボタンが3回点滅し、メニューモードが自動的に終了します。

※ボタンは15秒以内にタッチしてください。

以下の操作を行うと、コーヒーの抽出量、ミルクの量が初期設定に戻ります。

操作はミルクタンクまたは湯垢洗浄用パイプを取り外した状態で行ってください。

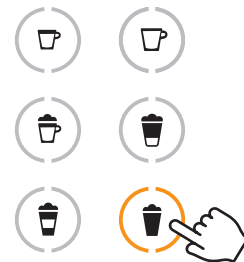
- ① 電源を入れる。
- ② メニューモードにする。  
「自動電源オフについて」手順②(16ページ)をご覧ください。
- ③ フォームミルクボタンから反時計回りに、各ボタンをすべて順番にタッチする。



フォームミルクボタンが点滅します。



- ④ フォームミルクボタンをタッチする。



すべてのボタンが3回点滅すると、初期設定に戻ります。

メニューモードは自動的に終了します。

初期設定値

エスプレッソ	約40ml
ルンゴ	約110ml
カプチーノ	ミルク:約50ml コーヒー:約40ml
クリーミー・ラテ ※コーヒーから先に抽出されます。	ミルク:約150ml コーヒー:約40ml
ラテ・マッキャート ※フォームミルクから先に抽出されます。	ミルク:約150ml コーヒー:約40ml
フォームミルク	約120ml

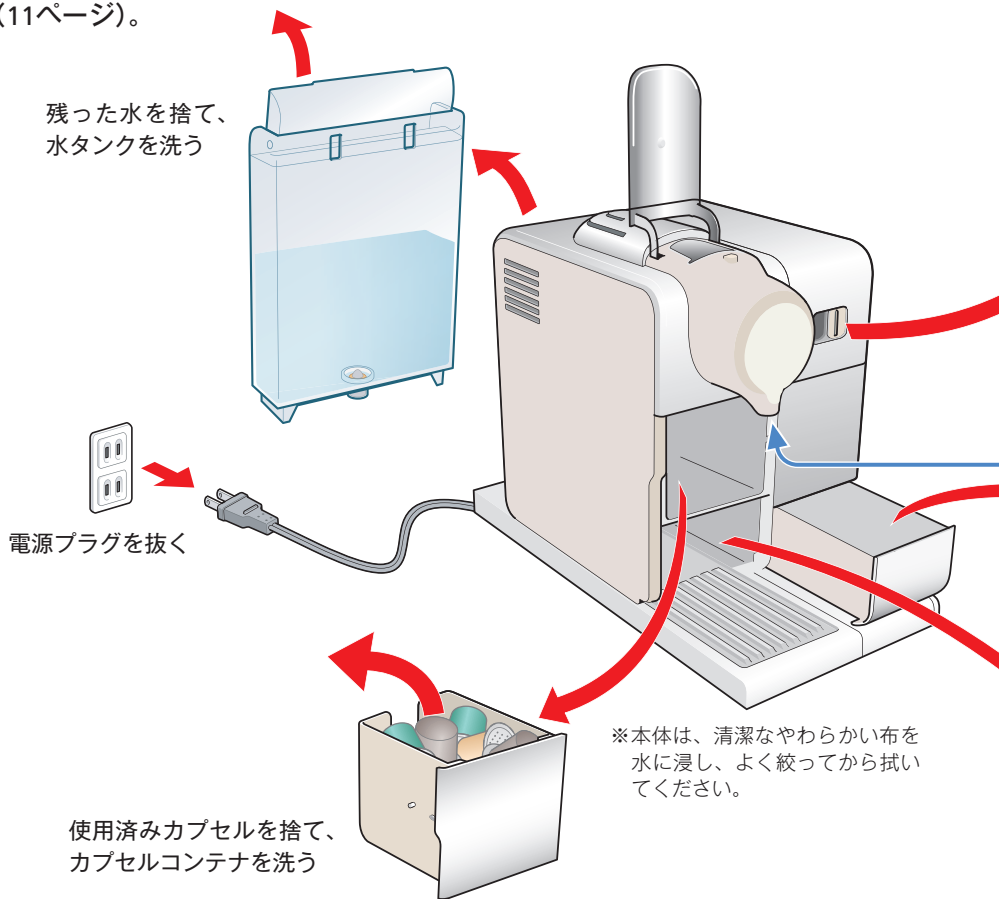
## 毎日のお手入れ

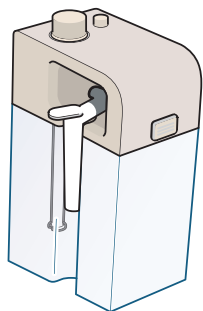
- ① 一日の最後の抽出のあとに、湯通しする (11ページ)。
- ② 電源を切る。
- ③ 電源プラグをコンセントから抜く。
- ④ 各パーツを取り外して、お手入れする。

一日の終わりには、必ず各パーツを右のようにお手入れしてください。



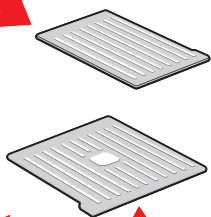
ミルクタンク以外のお手入れには、食器洗浄機を使用しないでください。



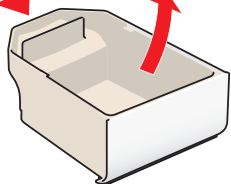


ミルクタンクを  
分解して洗う

コーヒー抽出口を清潔な  
やわらかい布で拭く



左側グリッド、  
右側グリッドを  
外して洗う



排水受け皿を洗う

## お手入れの洗剤と道具

### ○使用できるもの

- 台所用洗剤
- やわらかい布

### ×使用できないもの

樹脂部分が劣化・変質し、変色や傷、ひび割れ、故障の原因となります。

- 強い酸性・アルカリ性洗剤、漂白剤
- アルコールなどの有機溶剤
- クレンザーなどの研磨剤
- 化学ぞうきん



左側グリッド、右側グリッドの溝や縁で手を傷つけないように注意してください。

## ミルクタンクのお手入れ

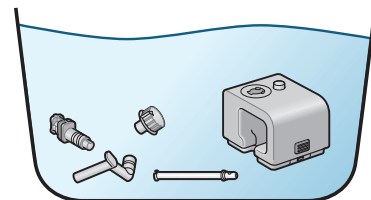
メモ

ミルクタンクの各パーツは、食器洗浄機で洗うことができます。食器洗浄機を使用する場合は、熱源（ヒーター部分）から離れた場所に置いて洗浄してください。

### ① ミルクタンクを分解し、水ですすぐ。

分解方法については、「ミルクタンクの分解/組み立て」(20ページ)をご覧ください。

### ② 台所用洗剤を溶かしたお湯（約40℃）に、約30分間浸ける。

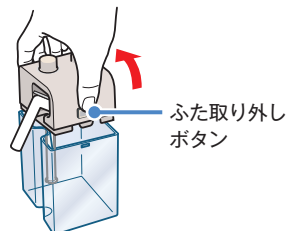


### ③ 水でよくすすぎ、清潔なやわらかい布で拭く。

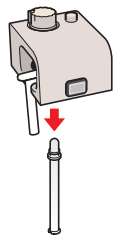
# ミルクタンクの分解/組み立て

ミルクタンクは分解してから洗浄します。  
組み立ては分解の逆の手順で行ってください。

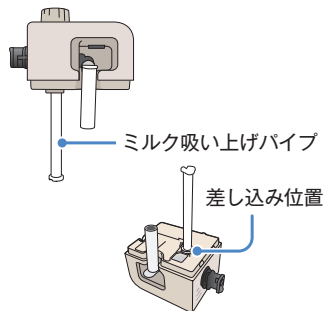
- ① ふた取り外しボタンを押しながら、  
ミルクタンクふたを外す。



- ② ミルクタンクふたからミルク吸い  
上げパイプを引き抜く。

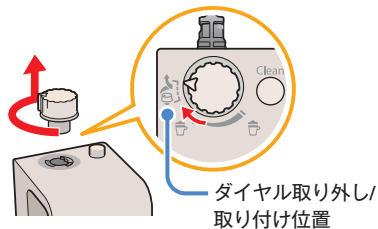


- メモ** 組み立て時は、ミルク吸い上げパイプを  
同じ位置に正しく差し込んでください。



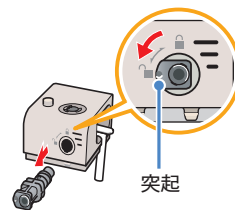
- ③ ミルク泡立ち調整ダイヤルを時計  
回りに回して外す。

ダイヤル取り外し/取り付け位置まで回  
すと外れます。



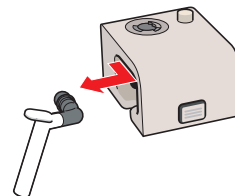
- メモ** 組み立て時は、ダイヤル取り外し/取  
り付け位置から反時計回りに  
はめ込みます。

- ④ ミルクタンクコネクターを反時計  
回りに回して外す。



- メモ** 組み立て時は、ミルクタンクコネク  
ターの突起を左に向けて、時計回りに  
はめ込みます。

- ⑤ ミルクノズルを取り外す。



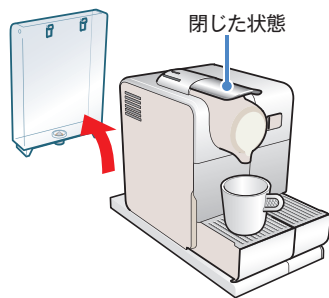
## 乾燥モード

寒冷地での凍結による破損防止、コーヒーマーカーの移動(引っ越し等)、長期間使用しないときなどに本体内部の配管を乾燥させることができます。ミルクタンクを取り外し、ネスプレッソ コーヒーカプセルが入っていない状態で行ってください。



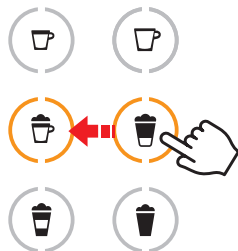
乾燥モード中は、絶対に開閉レバーを上げないでください。  
蒸気によるやけどのおそれがあります。

- 1 湯通しを行う(11ページ)。
- 2 水タンクを取り外し、カップを置く。



- 3 メニューモードにする。  
「自動電源オフについて」手順②(16ページ)をご覧ください。

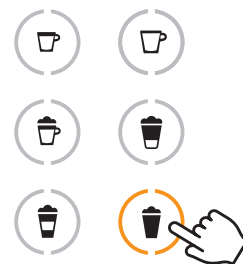
- 4 クリーミー・ラテボタン→カプチーノボタンを順番にタッチする。



フォームミルクボタンが点滅します。



- 5 フォームミルクボタンをタッチする。



すべてのボタンが上から流れるように点滅し、乾燥が始まります。乾燥が終わると、自動的に電源が切れます。

- 6 カプセルコンテナ、排水受け皿、左側グリッド、右側グリッド、カップを取り外し、水洗いして乾かす。  
各パーツが乾燥したら、本体にセットしてください。

### メモ

乾燥モード後は、本体が冷えるまで約10分間使用できません。電源を入れてもボタンの点滅が続く場合は、電源を切り、本体が冷えるまでお待ちください。

# 湯垢洗浄

湯垢洗浄を行って、本体内部の水の通り道に付着した湯垢を取り除きます。

湯垢洗浄には約25分かかり、途中停止ができません。また、湯垢洗浄中はコーヒーの抽出とミルクメニューの使用はできません。

ミルクタンクを取り外し、カプセル挿入口、カプセルコンテナ、排水受け皿が空の状態で行ってください。

## 湯垢洗浄のタイミング

湯垢洗浄のタイミングをお知らせするDescalingランプが点灯したら、湯垢洗浄を行ってください。



## 湯垢洗浄剤について

必ずネスプレッソ正規品をお使いください。  
ネスプレッソクラブ (29ページ) にご用命ください。

- 湯垢洗浄剤のパッケージに記載されている使用上の注意をよくお読みください。
- 換気がよく、湯垢洗浄剤が飛び散っても問題のない場所で行ってください。家具や床などに付着した場合は、速やかに拭き取ってください。必要な場合は、それぞれに適した方法で追加の拭き取りなどを行ってください。変色や変質の原因となります。
- 酢やクエン酸、他の薬剤を使用しないでください。けがや故障の原因となります。
- 湯垢洗浄剤が目に入った場合は、こすらず清潔な水でよくすすぎ、医師にご相談ください。皮膚についた場合は、よく洗い流してください。

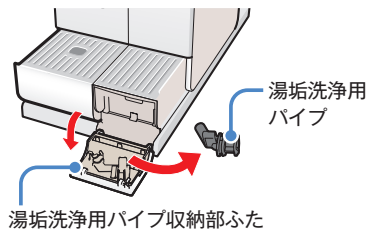
## 1 準備する

- 1 水タンクに水道水500mlと湯垢洗浄剤 (別売) 100mlを入れ、本体にセットする。

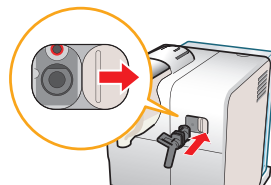


- 2 電源を入れる。

- 3 湯垢洗浄用パイプ収納部ふたを開け、湯垢洗浄用パイプを取り出す。

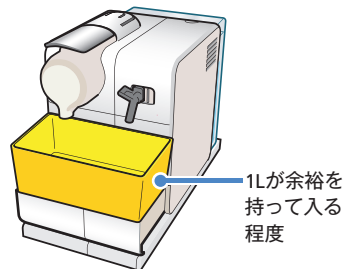


- 4 湯垢洗浄用パイプをミルクタンク接続部にセットする。



Descalingランプが点滅、フォームミルクボタンが点灯し、自動的に湯垢洗浄モードになります。

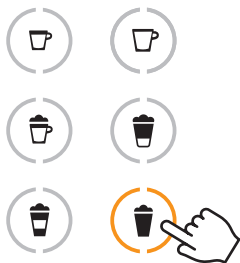
- 5 大きめの容器をコーヒー抽出口と湯垢洗浄用パイプの下に置く。



※洗浄溶液はコーヒー抽出口と湯垢洗浄用パイプの両方から排出されます。幅が広い容器を使用してください。

## 2 湯垢洗浄を開始する

フォームミルクボタンをタッチして、洗浄を開始します。



フォームミルクボタンが消灯し、湯垢洗浄溶液がコーヒー抽出口と湯垢洗浄用パイプから交互に排出されます。

水タンクが空になり、フォームミルクボタンが再点灯するまでお待ちください。



湯垢洗浄中は、絶対に開閉レバーを上げないでください。蒸気やお湯が噴き出すおそれがあり、大変危険です。

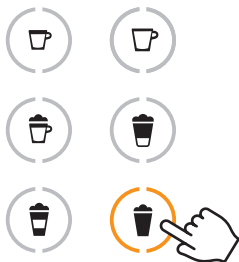
## 3 水ですすぐ

- 1 洗浄溶液が溜まった容器を空にし、コーヒー抽出口と湯垢洗浄用パイプの下に置く。

カプセルコンテナ、排水受け皿に溜まった水も捨ててください。

- 2 空になった水タンクをよく洗い、水道水で満たしてから、本体にセットする。

- 3 フォームミルクボタンをタッチする。

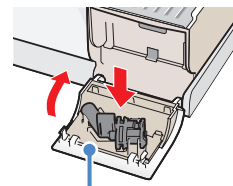


フォームミルクボタンが消灯し、すすぎが開始します。

水タンクが空になり、すすぎが終わると、自動的に電源が切れます。

- 4 お湯が溜まった容器、カプセルコンテナ、排水受け皿を水道水で洗い、乾燥させてから本体にセットする。

- 5 湯垢洗浄用パイプを取り外し、水道水で洗ってから、湯垢洗浄用パイプ収納部ふたに収納する。



湯垢洗浄用パイプ収納部ふた

最後に、清潔なやわらかい布を水に浸し、よく絞ったもので本体を拭いてください。

- 洗浄終了後もコーヒー抽出口からお湯が出ることがあります。抽出口の下には常に容器を置き、やけどに注意してください。
- 湯垢洗浄剤のおい気が気になる場合は、湯通し(11ページ)を3回程繰り返してください。

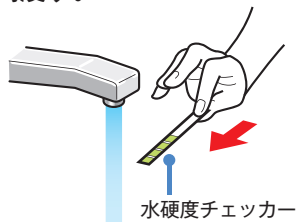
# 水の硬度レベル設定

使用する水の硬度レベルを設定できます（出荷時の初期設定は硬度レベル0）。

設定すると、湯垢洗浄のタイミングを適切にお知らせすることができます。

**設定はミルクタンクまたは湯垢洗浄用パイプを取り外した状態で行ってください。**

- ① 使用する水に水硬度チェッカーを1秒間浸す。**



水の硬度レベルに応じて、水硬度チェッカーの色が変化します。

## 水の硬度レベル

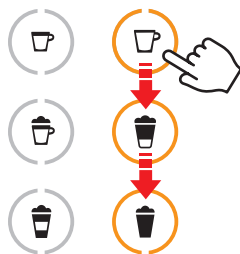
	0
	1
	2
	3
	4

- ② 電源を入れる。**

- ③ メニューモードにする。**

「自動電源オフについて」手順②（16ページ）をご覧ください。

- ④ ルンゴボタン→クリーミー・ラテボタン→フォームミルクボタンを順番にタッチする。**



現在設定されている硬度レベルに対応したボタンが点灯します。

- ⑤ 手順①で確認した水の硬度レベルに対応したボタンをタッチする。**

下記の「水の硬度レベルと対応ボタン」の表に応じて、水の硬度レベルを設定します。

## 水の硬度レベルと対応ボタン

0	ルンゴボタン
1	クリーミー・ラテボタン
2	フォームミルクボタン
3	フォームミルクボタン +
	ルンゴボタン ※同時にタッチする。
4	フォームミルクボタン +
	クリーミー・ラテボタン ※同時にタッチする。

選択したボタンが3回点滅し、メニューモードが自動的に終了します。

※ボタンは15秒以内にタッチしてください。



## 故障かな?と思ったら

お問い合わせの前に、もう一度点検してみましょう。それでも正常に動作しないときは、ネスプレッソクラブ(29ページ)にご連絡ください。

症 状	考えられる原因と対処方法
ボタンが点滅・点灯しない。	●電源が切れていませんか？ このコーヒーマーカーは、9分間(出荷時の初期設定)何も操作しないと、自動的に電源が切れる自動電源オフ機能を搭載しています。電源スイッチを押して、電源を入れてください(11ページ)。
	●電源プラグが抜けていないか、電源プラグがコンセントの奥までしっかりと差し込まれているか確認してください。電源プラグは延長コード、テーブルタップ、コーナータップなどを使用せず、壁面のコンセントに直接差し込んでください。
	●部屋や家屋のブレーカーが落ちていないか確認してください。
お湯(水)が出ない。 コーヒーが抽出されない。 コーヒーの抽出速度がとても遅い。	●水タンクが空になっていないか確認してください。
	●使用するカプセルの種類によって、抽出速度が異なります。
	●ネスプレッソ コーヒーカプセルをセットするピラミッドプレートが目詰まりしている可能性があります。ピラミッドプレートの清掃(27ページ)を行ってください。
カプセルを挿入しているのにお湯(水)しか出ない。	●本体内部の水の通り道に湯垢が付着している可能性があります。湯垢洗浄(22ページ)を行ってください。
	●ネスプレッソクラブ(29ページ)にご連絡ください。
コーヒーがぬるい。	●あらかじめカップを温めてください。ネスプレッソは、通常のレギュラーコーヒーより、やや低めの温度で楽しんでいただけるように設計されています。
	●本体内部の水の通り道に湯垢が付着している可能性があります。湯垢洗浄(22ページ)を行ってください。
コーヒーの抽出量、ミルクの量が少ない。	●コーヒーの抽出量、ミルクの量を変更していませんか？ 抽出量を初期設定に戻してください(17ページ)。
お湯が漏れる。 コーヒーが漏れる。	●水タンクが正しく装着されているか、本体と水タンクの間隙に隙間がないか確認してください。
	●排水受け皿、カプセルコンテナに排水が溜まっていますか？それぞれ溜まった水を捨ててください。

## 故障かな?と思ったら

症 状	考えられる原因と対処方法
排水受け皿に水が溜まる。	● ネスプレッソ コーヒーカプセル1個の使用につき20ml程度のお湯が溜まる場合があります。排水受け皿に溜まった水はこまめに捨ててください。
	● カプセルが正しくセットされているか確認してください。
コーヒー抽出ボタンを押してもコーヒーが抽出されず、すべてのボタンが3回点滅する。	● 水タンクが空になっていませんか？ 水タンクを取り外して水を入れてください。
DescalingランプとCleanランプが点滅する。	● メニューモードになっていませんか？ メニューモードを解除してください(16ページ「自動電源オフについて」手順②)。
Descalingランプが点灯または点滅するが、コーヒーやミルクメニューは抽出できる。	● 湯垢洗浄のタイミングを知らせるランプが点灯しています。湯垢洗浄(22ページ)を行ってください。
	● 湯垢洗浄が正しく完了していません。再度湯垢洗浄(22ページ)を行ってください。
Descalingランプが点灯し、コーヒーやミルクメニューを抽出できない。	● 湯垢洗浄(22ページ)を行ってください。
Descalingランプが点滅し、フォームミルクボタンが点灯している。	● 湯垢洗浄モード(22ページ)の状態です。 フォームミルクボタンを押して、湯垢洗浄を開始してください。
Cleanランプが点灯している。	● ミルクノズルが洗浄されていません。 ミルクタンクのCleanボタンを押して、ミルクノズルを洗浄してください(15ページ手順③)。
コーヒー抽出ボタンとミルクメニューボタンが交互に点滅している。	● 本体内部が過熱状態になっています。本体が冷えるまでお待ちください。
	● 乾燥モード後、すぐに操作をしていませんか？ 乾燥モード後は約10分間使用できません。本体が冷えるまでお待ちください。
開閉レバーが閉まらない。	● 使用済みカプセルでカプセルコンテナがいっぱいになっていませんか？ カプセルコンテナを空にしてください。カプセルコンテナがいっぱいになると、カプセルを定位置にセットできず、開閉レバーが閉まらない場合があります。

症 状	考えられる原因と対処方法
ミルクの泡立ちがよくない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●牛乳の温度が高くなっていませんか？牛乳は4℃程度に冷えたものを使用してください。</li> <li>●ミルクノズルが洗浄されていない可能性があります。 ミルクタンクを使用したあとは、1杯ごとに必ずミルクノズルを洗浄してください(15ページ手順③)。</li> </ul>
メニューモードにならない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本体にミルクタンクがセットされていませんか？ ミルクタンクを取り外してからメニューモードの操作(16ページ「自動電源オフについて」手順②)を行ってください。</li> <li>●本体に湯垢洗浄用パイプがセットされていませんか？ 湯垢洗浄用パイプを取り外してからメニューモードの操作(16ページ「自動電源オフについて」手順②)を行ってください。</li> </ul>
ボタン、ランプが不規則に点滅する。 すべてのボタンが同時に10秒間点滅し、自動的に電源が落ちる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ネスプレッソクラブ(29ページ)にご連絡ください。</li> </ul>

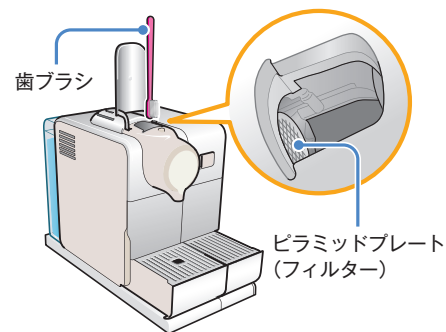
## ピラミッドプレートの清掃

カプセルをセットするピラミッドプレート(フィルター)の目詰まりを取り除きます。  
※ピラミッドプレートとは、カプセルの平らなふた(銀色)の部分が当たる箇所です。

- ① 湯通し(11ページ)を2~3回行う。
- ② ピラミッドプレートを歯ブラシなどでこすり、目詰まりを取り除く。
- ③ 再度湯通しを行って洗い流す。



鋭利な部分があります。カプセル挿入口に指を入れないでください。





こんなときには

## 仕様

品名	コーヒーメーカー
機種名	ラティシマ・タッチ プラス
型名	F521
電源	交流100V 50/60Hz
定格消費電力	1300W
ポンプ最大圧力	19気圧
重量 (約)	4.8kg
水タンク容量(約)	0.95L
ミルクタンク容量(約)	0.4L
大きさ(約)	W: 17.5cm D: 32.0cm H: 26.0cm
使用環境	温度: 5℃～45℃ 標高: 2000m以下
保管環境	温度: - 25℃～60℃

- 特定地域 (高地、厳寒地など) では、所定の性能が確保できないことがあります。
- 本製品には、ミルおよび保温機能はありません。

愛情点検		家電品愛情点検するいくらし 長年ご使用のコーヒーメーカーの点検を！		
	<p>こんな症状はありませんか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源プラグ・コードが異常に熱くなる。</li> <li>● コードに傷がついていたり、触れると通電したりしなかったりする。</li> <li>● 本体が変形したり、異常に熱い。</li> <li>● 本体から水や蒸気が漏れる。</li> </ul>		<p>事故防止のため、使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて必ずネスプレッソクラブにご相談ください。</p>

- ネスプレッソは性能の向上、法令の変更などを理由として、このモデルまたは将来の製品の改良、仕様変更を予告なく行うことがあります。
- 補修用性能部品の保有期間は、製造中止後5年間です。

## 廃棄について

### ■コーヒーメーカーの廃棄について

この電気製品は、リサイクル可能な部分を含んでいます。廃棄される際には、適切な処理を受けるためにも、お住まいの地方自治体にお問い合わせください。

### ■使用済みカプセルの分別廃棄について

使用済みカプセルの中身は、抽出後のコーヒー豆です。外側の容器はアルミニウムです。「可燃ごみ」、「不燃ごみ」、「資源ごみ」の判断は各自治体により異なります。使用済みカプセルは各自治体のごみ収集区分に従ってお捨ててください。

# NESPRESSO Club

## ネスプレッソクラブへようこそ

コーヒーメーカーの修理のご依頼や、ご使用の際のご不明な点がございましたら、  
ネスプレッソクラブへお問い合わせください。

お電話

0120-57-3101

(フリーダイヤル)

FAX

0120-37-0837

(フリーダイヤルファックス)

ウェブサイト

● PCサイト

<http://www.nespresso.com/jp/ja>

● モバイルサイト

<http://www.nespresso.com/mobile/jp/ja>



ネスプレッソのウェブサイトでは、よくあるご質問を掲載しています。

ウェブサイトでは、電子メールでのお問い合わせも受けつけています。

ネスプレッソ コーヒーメーカーのシリアルナンバーをネスプレッソクラブへご登録いただきますと、

保証期間が2年から3年に延長されます。

ネスプレッソクラブの詳細は、コーヒーメーカーに同梱されている「ウェルカムブローシャー」をご覧ください。

## ネスプレッソ コーヒーメーカー保証書

この保証書は、本書記載内容で修理を行うことをお約束するものです。お買い上げ日から下記期間中に故障が発生した場合は、ネスプレッソクラブに修理をご依頼ください。

品名	ネスプレッソ コーヒーメーカー		
型名	F521		
保証期間	お買い上げ日より2年	対象部分	本体
お買い上げ日	年	月	日
販売店	販売店名・住所・電話番号 お買い上げ店が発行した領収書を貼付・保管してください。		

### 無料修理規定

- このコーヒーメーカーはネスプレッソ コーヒーカプセル専用です。
  - 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従って正常な状態で故障した場合には、無料修理いたします。
  - 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、ネスプレッソクラブにご依頼ください。本書の写しをご提示いただく場合があります。
  - 保証期間内でも次の場合には有償修理となります。
    - ① 使用上の誤りによる故障及び損傷
    - ② ネスプレッソの指定工場以外で修理した場合に起きる損傷。
    - ③ ネスプレッソ コーヒーカプセル以外の製品の使用による故障及び損傷。
    - ④ 使用済みカプセルの再使用による故障及び損傷。
    - ⑤ 一般家庭以外（例えば、業務用の長時間使用、車輛や船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
    - ⑥ 取扱説明書に明示された電源条件以外（携帯発電機等）の電源で使用された場合の故障及び損傷。
    - ⑦ 日本国外で使用された場合の故障及び損傷。
    - ⑧ お買い上げ後の輸送、移動、落下による故障及び損傷。
    - ⑨ 自然損耗による故障。
    - ⑩ 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
    - ⑪ 本書の写しのご提示を求めた際に、ご提示がない場合。
    - ⑫ 本書にお買い上げ年月日、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- ※この保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

- ※保証期間経過後は、診断をして修理できる場合にはご要望により修理させていただきます。修理料金は次のもので構成されています。
  - 部品代：部品および補助構成材
  - 技術料：診断、修理、調整、点検などの費用
  - 配送費：故障した製品を宅配便でお引取りし、修理後の製品を宅配便でお届けする費用
- ※保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、ネスプレッソクラブにお問い合わせください。
- ※保証期間経過後の修理・補修性能部品の保有期間は、製造中止後5年間です。
- ※この保証書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- ※著しい破損や汚損(虫等によるものを含む)、または不当な修理や改造による故障や損傷など、修理ができない場合があります。
- ※コーヒーマーカーの修理のご依頼や、ご使用の際のご不明な点がありましたら、ネスプレッソクラブへお問い合わせください。
- ※修理の際にお客様からいただいた個人情報は、この保証書において規定された修理その他のサービスのためにのみ使用させていただき、お客様の承諾なく第三者に開示することはありません。ただし、サービスの全部または一部を第三者に委託する場合は、委託業務に必要な範囲内で、当該第三者に開示することがあります。なお、ネスプレッソクラブにご登録いただいているお客様の個人情報につきましては、別途ネスプレッソクラブにおいて定める範囲で使用させていただきます。

ネスプレッソ コーヒーマーカーの修理等のお問い合わせ

**NESPRESSO.Club** ネスプレッソクラブ

0120-57-3101 (フリーダイヤル) 9:00~18:00 年中無休

0120-37-0837 (フリーダイヤルファックス)

ネスプレッソ コーヒーマーカーのシリアルナンバーをネスプレッソクラブへ登録いただきますと、保証期間が2年から3年に延長されます。ご登録の際はシリアルナンバーをお手元にご用意ください。

(シリアルナンバーは、コーヒーマーカーに貼付されているバーコードシールに記載されている19桁の英数字です。)

**ネスレネスプレッソ株式会社**

〒141-0022 東京都品川区東五反田2-10-2  
[www.nespresso.com](http://www.nespresso.com)



Lattissima Touch Plus F521  
BY *NESPRESSO*